

事業所名

MINEあそかの園

支援プログラム（参考様式）

作成日

R7

年

3

月

17

日

法人（事業所）理念	～優しい心 ふれあう心 温かい心～		
支援方針	仏教精神を礎とした「人みな同朋」の念いで、福祉医療サービスを必要とする人達の人格を重んじ、心身ともにより良い環境の下、年齢及び心身の状況に応じ、利用者個々に対し、他の関連するサービスとの有機的な連携を図るよう、創意工夫を行いつつ必要な高齢者福祉サービス・障害福祉サービス・児童福祉サービスと運営施設諸事業の利用者と地域住民の健康管理を考慮した医療サービスを総合的に提供出来るよう援助します。		
営業時間	9時	0分から	18時
	0分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	構造化により活動日課や生活環境を整える。健康状態の把握（小さなサインから心身の異変謂気付けるようにしておくと同時に、本人からも発信できるよう働きかけをおこなう）。 歯磨き支援・トイレトレーニング・交通安全の学習	
	運動・感覚	運動を通して気分の発散や姿勢保持、上下肢の運動などをおこなう。 散歩、園庭での粗大運動、遊具（ブランコ、滑り台、鉄棒、砂場）、水遊び（夏季）、室内運動（体操・ダンス・トランポリン・平均台）	
	認知・行動	認知の特性を踏まえ、入ってくる情報を処理しやすいように環境設定。 数やお金の概念についての学習。	
	言語 コミュニケーション	絵本の読み聞かせ、語彙の獲得のためのクイズやクロスワード、会話や言葉遊びを通してのやりとり	
	人間関係 社会性	挨拶や報告の練習や場面に応じた言い回しの練習をおこなう。時間を意識する・守ることへの取組。	
家族支援	こどもと家族のニーズを確認し 各年齢や個人の発達段階に応じた支援を組み入れ 個々のもつ可能性を引き出すことができるよう援助していきます。	移行支援	作業や生活プログラムの上達に向けた個別課題や活動の取り入れ
地域支援・地域連携	地域資源を活用した外出支援、園庭の開放	職員の質の向上	定期的な内部研修の実施、外部研修への参加
主な行事等	季節に合わせた工作やプログラム設定：節分・花見・水遊び・仮装・落ち葉拾い・大掃除・雪遊び、等 日常や長期休みなどのプログラム：おやつ作り・散歩・外出行事・調理・生活介護との合同活動、等		